

森林と大地と人が輝くまち

しもかわ

令和6年 No.205

議会だより

8



表紙の写真

「狙って狙って…！」(令和6年7月7日 森ジャムでの鹿撃ち体験の様子)」

p2～ 議会及び議員の活動目標と評価

p4～ 6月定例会議

p6～ 一般質問

p8～ 5月・5月第2回臨時会議

p11～ 議員とフリートーク

議会及び議員の活動目標と評価を公表します

下川町議会基本条例では、議会及び議員の活動内容を公表し、議会活動の活性化を図るとともに活動状況を議会白書としてまとめ、自己評価し、その結果を1年ごとに公表することとしています。

今回は、令和5年の目標、令和5年の評価、令和6年（令和6年5月～令和7年4月）の目標の一部を公表します。全体につきましては、議会白書に掲載しておりますのでご覧ください。



下川町議会白書
令和5(2023)年
定例会版

令和5年目標 親しみやすく接しやすい議員・議会活動を目指して井戸ばた会議等の広聴広報活動の充実を図る。また、行政と議会が車の両輪となって町と町民の皆さんのための政策提言の実現を目指すとともに、「議員のなり手不足解消」に向けてリモートを含めた議員研修など検証と研究を進める。

令和5年評価 従来の「井戸ばた会議」からテーマ自由・出入り自由な「議員とフリートーク」を3回実施し、町民が抱える課題の把握と解決に一定程度繋げることができたと思われる。

令和6年目標 「議員とフリートーク」などを通じて町民の要望などの把握や抱える地域課題を議会全体で共有するとともに、その課題の解決に向けて政策提言を行う。
議会モニター制度の今後の在り方について検討を行う。

効率的で効果的な議会運営のための環境整備として、議場でのタブレットの活用など議会のデジタル化を推進する。



下川町議会



あびこ ひろまさ
我孫子 洋昌 議長

令和5年目標 理事者との協議や町内外で議会を代表する場面において、自覚と緊張感を持って臨む。

町の最終意思決定機関として責任を果たすため、委員会審査での議員間討議や議会活動の活性化に取り組む。

令和5年評価 議会と理事者の新しい関係を意識した活動に心がけた。

議会活動の活性化という目的を意識しつつ、議員間討議の活性化を促進した。

令和6年目標 理事者との協議や、議会を代表する場面において、引き続き自覚と緊張感をもって臨みつつ、議会に対する親しみやすさを自ら体现していく。

令和5年目標 親しみやすく接しやすい議員活動を常に心がけて、町民の皆さんの声を町政へ届け、地域の課題が少しでも解決するよう努めるとともに、住民サービス向上のため円滑な町政運営が行われるよう行政と議会の潤滑油的役割を果たしていく。

令和5年評価 地域の課題把握と解決に向けて「議員とフリートーク」を始め、各種研修会、各団体の総会などに積極的に参加する中、町民からの意見や要望などの把握を行い、速やかな対応に心がけて諸々の課題解決に繋げることができた。

令和6年目標 親しみやすく接しやすい議員活動を通じた町民の意見・要望の把握と可能な限りそれらに対する回答を明確に行う。



さくらぎ まこと
桜木 誠 議員



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

令和5年目標 町民と行政、双方の声や思いを橋渡しできるように努力していく。よりよいまちづくりのために、議員として何ができるのか考えながら、学び、行動していく。

令和5年評価 様々な情報や下川の現状をもっと知る必要があった。多くの人との対話が足りていなかった。議員研修やほかの市町村の取り組みなどを参考にしながら、少しずつではあるが学ぶことができた。

令和6年目標 ともに考え答えを出していけるような環境づくりに努める。
議員活動の情報発信に取り組む。

令和5年目標 総務産業常任委員長として、適切な委員会付託の審査とその経過が町民にも伝わるような委員長報告の内容とする。

令和5年評価 委員長報告の内容をできる限りわかりやすくしたいと努めたが、詳細に報告することは紙幅の関係もあり中々かなわなかったが多かったが、文章の表現や伝え方は委員の積極的な参加もあり文言の精査に時間を十分にかけることができた。

令和6年目標 審議審査においては、町民の視点に立った積極的な議論の参加と議決をしていく。地域課題の解決のために行政から提案される提案に対して問題は何か的確にとらえられるよう、適切な情報収集や課題整理などに努める。



おばら よしおき
小原 仁興 議員



なかつた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

令和5年目標 町民目線、素人感覚を忘れることなく議員間討議を深め、町政について監視、批判、評価を行う。

令和5年評価 先進事例の調査研究により提言を行うことは実現できている、と思う。町政についての監視、批判は引き続き向上させていかなくてはならない。

令和6年目標 町民目線、素人感覚を忘れることなく議員間討議を深め、町政について監視、批判、評価を行う。

持続的なまちづくりのために町民の意見の把握、先進事例の調査研究に努め政策提言を行う。

令和5年目標 冬の快適な生活を維持するため、高齢者などの生活弱者の声を拾い、町の除雪体制の改善を図るための提案を行う。

令和5年評価 町の除雪体制の改善について令和6年度からGPSを使った除雪車両の管理を行う。それによって現在どこを除雪しているのか町民も知ることができて無駄のない除雪が行われる予定である。今後はその除雪体制の成果を検証していきたい。

令和6年目標 町民との対話を重視し、町民の疑問や不満など小さな声を拾い、解決に向けた素早い行動を心掛ける。



おおにし いさお
大西 功 議員



さいとう よしのぶ
斉藤 好信 議員

令和5年目標 少子高齢化に伴って、子育て環境の整備と高齢者が生き甲斐の持てる就労支援を充実させていきたい。

令和5年評価 子育て世代の経済的負担軽減への支援策として長年取り組んできた、高校生までの医療費無償化の実施が決まる。さらに、町外の高校へ通う高校生への通学費助成については、実施する方向に道筋をつけたと考える。

令和6年目標 高齢者の方が住み続けられる「まち」の在り方、健康寿命の延伸への支援については引き続き政策提言を行っていきたい。

6月定例会議
6月18～21日

6月定例会議では、行政報告、条例の新規制定や改正、一般会計や各種特別会計の補正予算、教育長の任命などが提案され、一部は総務産業常任委員会に付託し、全て原案通り可決しました。

主な委員会審査での質疑や意見などについて、その一部を掲載します。

◆下川町福祉医療施設等総合審議会条例

町内にある福祉医療施設等の将来に向けての施設単独、または施設間相互の在り方などについて、人材確保や経営改善等の山積する課題を多方面から調査・審議する合議体として、審議会を設置するものです。

質問

審議会での審議などの対象となる施設はどこまでなのか。

答

町の福祉施設と病院、民間のサービス事業も含まれていて

訪問介護や在宅支援など、町内の福祉医療施設等を対象としている。

意見

審議委員の選考については、実績のある人を選任するなど実効性のある審議会にしたい。ただきたい。

◆下川町課設置条例の一部を改正する条例

「税務住民課」と「建設水道課」を統合して「町民生活課」を設置し、組織体制の強化と関連業務の統合を図り、効率的で効果的な組織体制の整備により住民サービスの向上を図るものです。

質問

今回の機構改革の狙いは、組織体制の強化と事務分掌を整理することで住民サービスがさらに向上する。

答

機構改革の第二弾であり、組織体制の強化と事務分掌を整理することで住民サービスがさらに向上する。

意見

町民が利用しやすい窓口となるよう総合窓口の利便性向上に努め、保健福祉課の総合福祉センターハピネス移転などに

伴い町民に混乱が生じないように周知、対応をしていただきたい。

◆一般会計補正予算（第2号）

物価高騰対策、機構改革に伴うもの、緊急を要するもの、決算見込みに伴うもの等による補正予算です。

主な内容は、

- ・総合福祉センター改修事業
- ・機構改革により保健福祉課をハピネスに集約するために必要な経費

- ・292万7千円増額
- ・公民館・町民会館管理運営事業
- ・公民館大ホール暖房の部品取替えに伴う経費

意見

ハピネスの現地調査で施設の現状が確認できた。社会福祉協議会・高齢者事業団の事務所移転後においても、ハピネスの利用者が今までどおり活用できるように十分配慮していただきたい。

◆下川町教育長の任命について

本年6月30日をもって任期満了となる川島政吉教育長の後任として古屋宏彦氏を任命しようとするもので、古屋氏が所信表明を行いました。

【古屋氏の略歴】

昭和62年4月に下川町職員として採用、学校教育課、総務課、企画課、商工林務課などに配属され、その間、平成15年4月からは、北海道経済部産業振興課への派遣などを経験した後、議会事務局長、農林課長、産業振興課長を歴任する。



こやひろひこ
所信表明を行う古屋宏彦氏



【YouTube】QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。



(動画時間) 104分
15:01 議案上程



(動画時間) 30分
2:08 委員長報告
(総務産業常任委員会)

6月定例会議の審議議案と議員の賛否(6月18日～6月21日)

議案の件名・概要・結果		結 果	桜 木 誠	奥 崎 裕 子	小 原 仁 興	中 田 豪 之 助	大 西 功	斉 藤 好 信	(欠 番)	我 孫 子 洋 昌	議 決 日
町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠											
□	下川町公営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。 賛否が同数の場合のみ表明します。
□	議会の議決に付すべき工事請負契約について (一の橋地区地域熱供給システム面的拡大工事 契約金額：5,541万8千円)	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	議会の議決に付すべき工事請負契約について (あけぼの団地線外2路線道路改良舗装工事 契約金額：6,314万円)	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町道路線の廃止について(ペンケ・ニの橋循環線、ニの橋北1号線)	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町道路線の認定について(ペンケ・ニの橋循環線、ニの橋北1号線)	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町過疎地域持続的発展市町村計画の一部変更について	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	和解及び損害賠償の額の決定について	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和6年度下川町介護保険特別会計補正予算(第1号)(介護保険事業勘定) 補正額：2,565万円 補正後の額：4億8,552万円 補正内容：決算見込みに伴う一般会計繰出金の増額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和6年度下川町介護保険特別会計補正予算(第1号)(介護サービス事業勘定) 補正額：0円 補正後の額：3億3,738万円 補正内容：決算見込みに伴う前年度繰越金の増額及び一般会計繰入金の減額	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和6年度下川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 補正額：88万円 補正後の額：4億9,183万円 補正内容：決算見込みに伴う基金積立金の増額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和6年度下川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 補正額：60万円 補正後の額：7,224万円 補正内容：機構改革に伴う委託料の増額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和6年度下川町下水道事業会計補正予算(第1号) 補正額：資本的収入 △2億235万円 補正後の額：2,646万4千円 資本的支出 △2億230万円 補正後の額：1億392万7千円 補正内容：浄化センター整備事業継続費事業への変更に伴う予算組替えに伴う減額	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	人権擁護委員候補者の推薦について(品地 和彦 氏)	諮問	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町教育長の任命について(古屋 宏彦 氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町固定資産評価審査委員会委員の選任について(佐藤 久美 氏)	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和5年度下川町繰越明許費繰越計算書について	報告済	—	—	—	—	—	—	—	—	6月21日
□	令和5年度一般財団法人下川町ふるさと開発振興公社事業報告について	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	
□	令和5年度一般財団法人しもかわ地域振興機構事業報告について	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	
□	下川町福祉医療施設等総合審議会条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町課設置条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和6年度下川町一般会計補正予算(第2号) 補正額：6,067万円 補正後の額：56億7,727万2千円 補正内容：機構改革に伴う総合福祉センター改修事業費の増額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
△	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
△	地方財政の充実・強化を求める意見書	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
△	2024年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
△	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	

農村維持のために、仕事と家を パッケージで準備すべき



(動画時間)
50分



なか た ごう の すけ
中田 豪之助 議員

町長：一般財団法人 しもかわ地域振興機構と
連携し、総合的な移住促進を図っていく

その他の質問事項

▶人材経済交流について

質問

下川町農家の平均年齢、一番若い方の年齢、最高年齢はわかりますか。

産業振興課長

令和6年1月1日

再質問

現在で、平均年齢は65歳、一番若い方は27歳、最高年齢は98歳です。農村部では人口減少が激しく令和3年に町が農家に対して行った調査では、規模縮小したいが2戸、現状維持が57戸、離農したいが8戸です。農村を維持するためには、農プラスマルチジョブというべき仕事と家をパッケージで準備提案して総合的な移住促進を図るべきです。

町長

就農を前提とした移住定住に対する住宅のパッケージ化は、農地や住宅の状況、所有者の意向などの要因があり、提案する内容としては制限がある場合も多い。多様化する移住定住の在り方を想定しながら、一般財団法人しもかわ地域振興機構と連携し、総合的な移住促進を図っていきます。

民間活動団体の充実と継続に 向けた取り組みを進めては



(動画時間)
25分



おくざき ゆう こ
奥崎 裕子 議員

教育長：支援などを希望する場合や
裾野を広げる取り組みには
可能な限り協力したい

質問

町内のスポーツ・文化などの活動団体が新規メンバーの獲得や活動を充実させるためにも、活動内容の紹介やお試し体験会の開催などの取り組みを、町としてもっと進めていくべきではありませんか。

教育長

文化協会のポスター、サークル活動や団体を紹介したパンフレットなどを活用し対応しています。お話し体験会などの開催は、支援を希望する場合可能な限り協力したいと考えています。

再質問

公民館大ホールの照明・音響設備が活動に支障をきたすほど老朽化しています。更新の考えは。教育課長 設備改修には多額の費用がかかるため利用状況も考えながら総合計画の審議会などに諮り進めていきます。

再質問

公共施設の利用料金が営利か否かで5倍も違います。様々な活動の活発化につながるよう、料金体系を見直す考えは。

町長

活動の活発化は重要ですが、施設の維持管理を考えると町民に多くの負担が発生する懸念もあり、公共施設全体の再編と併せて、料金も検討し進めていきます。

あらゆる産業及び分野における 人材確保対策をどう進めるのか



(動画時間)
54分



町長：一般財団法人しもかわ地域振興機構と 連携を密にし、人材確保を進めていく

その他の質問事項

▶住民サービスの向上につながる役場等の職場環境
改善について

さくらぎ まこと
桜木 誠 議員

質問

少子高齢化などに伴う人口減少により、農・林・商工業のあらゆる産業や福祉・医療などの分野で人材が不足しており、喫緊の課題となっていますが、行政としてどのような対策を講じていくのか考えを示していただきたい。

町長

今年の3月に設立した、しもかわ地域振興機構と連携を密にし、これまでの移住促進機能に加えて定住促進機能を強化するなど進めていきたいと考えています。

再質問

福祉・医療施設では、人材不足が恒常的になっています。町内の福祉・医療関係者が一堂に介して情報交換・共有を図ることも課題解決につながるものと考えますが、そのような会合を設けてはいかがでしょうか。

町長

その考えについては、同感です。福祉・医療施設などの従事者に関わらず、町民の方も参加していただき、地域全体で知識を深め、あるいは今後の方向性を考えていくというのにも必要だと思っています。また、専門知識を持っている方をお招きしアドバイスをいただくことも考えていきたいと思っています。

最新版（令和5年定例会） 議会白書ができました！



全 体



目標・評価
の一部分



本誌 P 2, P 3

議会白書では、議会及び議員活動の前年の評価と今年の目標を掲載しています。また、昨年視察に訪れた釧路市、小清水町、北見市の取り組みや、町内事業の調査報告（総務産業常任委員会の所管事務調査報告）、特別委員会の活動なども詳しく掲載していますので、ぜひお読みください。

町民の皆さんの鋭いご指摘、ご質問、ご感想をお待ちしています。

5月に開催した2回の臨時会議に提案された案件は全て原案通り可決しました。その一部を掲載します。

5月臨時会議 5月1日

◆議会の議決に付すべき財産の取得について

平成13年に取得した塵芥車（ごみ収集車）のシャフト部などの劣化に伴い、更新のため塵芥車一式1,892万円の取得について、議会の議決を求めるものです。



取得するロータリー除雪車

◆議会の議決に付すべき財産の取得について

平成9年に取得したロータリー除雪車の経年劣化に伴い、更新のためロータリー除雪車一式5,885万円の取得について、議会の議決を求めるものです。

◆一般会計補正予算（第1号）

緊急を要するもの等の補正予算です。

主な内容は、

・議会運営事業

デジタル技術の活用による業務の効率化に向けて、議場の通信環境を構築するための経費（WiFi設置等工事）
55万円増額

・部活動支援事業

中学校の部活動地域移行に向けた委員会の開催経費（部活動改革推進委員会委員報酬）
15万8千円増額

・中学校施設改修事業

中学校屋外給水管の漏水対応経費（中学校給水管布設替等工事）
189万2千円増額

5月第2回臨時会議 5月23日

◆議会の議決に付すべき工事請負契約について

平成7年度建設の日昇団地1棟10戸の老朽化した給湯及び給排水管等の更新並びに車庫天井と断熱工事等の日昇団地公営住宅長寿命化型改善工事5,434万円の契約について、議会の議決を求めるものです。



平成7年度建設日昇団地公営住宅1棟10戸



【YouTube】

QRコードを読み取ると各議員の一般質問の映像が見られます。また、過去に開催した議会の本会議、質問や答弁なども見ることができます。詳しくはホームページをご覧ください。YouTube「北海道下川町議会」のチャンネルへお越しください。

下川町議会

検索

<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>



ホームページ



北海道下川町
議会チャンネル



【YouTube】QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。



(動画時間) 54分
5:05 議案上程

5月臨時会議の審議議案と議員の賛否（令和6年5月1日）

議案の件名・概要・結果		結 果	桜 木 誠	奥 崎 裕 子	小 原 仁 興	中 田 豪 之 助	大 西 功	斉 藤 好 信	(欠 番)	我 孫 子 洋 昌	議 決 日
町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠											
☐ 下川町過疎地域の持続的発展のための固定資産税の課税の特例に関する条例		可 決	○	○	○	○	○	○	○	※1	5月1日
☐ 議会の議決に付すべき財産の取得について (塵芥車一式 契約金額：1,892万円)		〃	○	○	○	○	○	○	○		
☐ 議会の議決に付すべき財産の取得について (ロータリー除雪車一式 契約金額：5,885万円)		〃	○	○	○	○	○	○	○		
☐ 和解について		〃	○	○	○	○	○	○	○		
☐ 和解及び損害賠償の額の決定について		〃	○	○	○	○	○	○	○		
☐ 令和6年度下川町一般会計補正予算（第1号） 補正額：260万2千円 補正後の額：56億1,660万2千円 補正内容：中学校給水管布設替等工事費の増額 など		〃	○	○	○	○	○	○	○		
☐ 専決処分（第1号）の報告について (地方税法等の改正に伴う個人住民税所得割額の定額減税などを実施するための 下川町税条例の一部改正)		報告済	—	—	—	—	—	—	—		
☐ 専決処分（第2号）の報告について (地方税法等の改正に伴う基礎課税額等の課税限度額を引き上げるための下川町 国民健康保険税条例の一部改正)		〃	—	—	—	—	—	—	—		



(動画時間) 11分
3:34 議案上程

5月第2回臨時会議の審議議案と議員の賛否（令和6年5月23日）

議案の件名・概要・結果		結 果	桜 木 誠	奥 崎 裕 子	小 原 仁 興	中 田 豪 之 助	大 西 功	斉 藤 好 信	(欠 番)	我 孫 子 洋 昌	議 決 日
町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠											
☐ 議会の議決に付すべき工事請負契約について (日昇団地公営住宅長寿命化型改善工事 契約金額：5,434万円)		可 決	○	○	○	○	○	○	○	※1	※2

(※1) 議長は議事の進行を行うため、賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。(※2) 5月23日

文書質問

議員は、通年議会を活用し、休会中(定例会議を開催しない月)でも町政に関して、町長などに文書による質問ができます。

今号では令和6年5月に提出のあった質問事項を掲載しています。

質問の全文と回答は、町のホームページへアクセスするか、次のQRコードを読み取ると見ることができます。



なかた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

【質問の内容】 令和6年度教育行政執行方針で、「施設分離型の小中一貫校として令和7年度から運営開始ができるよう準備を進める」とありますが、今後のスケジュールはどのようになっていますか。また、児童生徒や保護者などへ向けた説明会の実施予定はどのようになっていますか。

【回答】 学校行事や児童・生徒会行事等における合同開催の可能性を検討することや今年度中に教育委員会規則を改正するなど、運用開始に向けた準備を進めてまいります。また、これらに対する成果や課題が明らかになる3学期中に、保護者向けの説明会を予定しております。

横浜市戸塚区議員団の皆さんが行政視察に来ました



下川町役場庁舎前にて



「とつかの森」を見学

横浜市戸塚区川上地区連
合会町内会と下川町は20
11年に友好交流に関する
協定を締結して以来交流を
続けています。

2018年にはそれぞれ
の特産物である戸塚区の「浜
なし」と下川町産小麦「は
るきらり」を使用したビー
ルの醸造がスタート。その
ご縁で、戸塚区の県議会・
市議会議員と下川町議会議
員は「SDGs麦梨連盟」
として友好を深めてきまし
た。

今回は7月5日から7日
の3日間、戸塚区から県議
3名、市議6名が行政視察
のため下川町を訪れました。

7月6日は、雨まじりの
天気でしたが、迫力あるチ
ェーンソーアート大会・森
ジヤムの見学、フルーツト
マト栽培の視察など見識を
深めていました。

7月5日と6日には町の
関係者や町議会議員と意見
交換会を開催し、町の活性
化やお互いの議会運営の方
法について話し合いました。

今後も幅広い分野で交流
や連携を進めていきます。

北海道町村議会議員研修会に 参加しました



もり あきら
森 朗 氏



おおしま ただもり
大島 理森 氏

「令和6年度北海道町村議会議員研修会」が
7月2日に札幌コンベンションセンターで開
催され、7名の議員が参加しました。

気象予報士 森 朗 氏と元衆議院議長
大島 理森 氏の2名の講師から、貴重な講
演をいただきました。

今回の研修内容を今後の議会活動に活かし
ていきます。

上川北部女性議員団 が視察に来ました



7月9日、上川北部(和寒町、
剣淵町、士別市、名寄市、美深
町、下川町)の女性議員が集ま
り、下川町の一の橋バイオビ
レッジを視察しました。それ
ぞれの市町の取り組みについ
ても活発な意見交換が行われ、
今後の議会活動の参考にする
ことができました。(奥崎)

議員とフリートークを開催しました

令和6年5月10日、議員とフリートークをコモレビ（午前）とバスターミナル（午後）で開催しました。午後の会場が普段と違ったため、会場を探して町内をあちこち歩かれた方には大変ご不便をおかけしました。案内方法については今後改善していきたいと思います。

多忙な中、足を運んでくださった皆さん、どうもありがとうございました。写真はその時の様子です。話題に上がったものの一部を紹介します。

- 町民向けの情報は行政告知端末、スマートフォン、公区回覧、広報などいろいろな方法で知らせるようにしてほしい
- 公民館の照明・暖房設備などが老朽化している
- 役場窓口の手続きがもっと分かりやすくならないか（フローチャートを作るなど）
- 審議会や委員会は時間が短くメニューに沿って進行するので議論が不十分
- 浸水想定区域を示すハザードマップがあるが、避難所までの経路がよくわからない
- 恵林館の蔵書を図書室に移してほしい
- 小中一貫校に向けて相互交流を行っているが、担当教員が不在だと朝の時間の個別指導が受けられない
- 商業事業への支援が薄いのでは

ここでいただいた意見や要望は議員全員で共有し、今後の活動の参考とさせていただきます。

議員とフリートークは今後も定期的を開催する予定ですので、皆さんのお越しをお待ちしています！



令和6年度下川町議会モニター委嘱状交付式

令和6年5月1日、今年度の議会モニター6名に議会モニター委嘱状の交付が行われました。

議会モニターの皆さんには、本会議の傍聴や議会だより・ホームページへの意見・感想の提出、モニター会議の参加などを行っていただきます。

1年間よろしくお願いします。

議会活動日誌 3月16日から6月21日までの議会の活動記録です (3月定例会議閉会後から6月定例会議閉会まで)

- 3月26日 下川町議会モニター会議
4月1日 下川浄水場竣工お披露目会
4月11日 第25回議会運営委員会
Zoom研修
第10回議会広聴広報特別委員会
4月12日 第7回議会だより編集委員会
4月26日 総務産業常任委員会
5月1日 第1回議会運営委員会
5月臨時会議
第1回議会広聴広報特別委員会
下川町議会モニター委嘱状交付式
5月10日 議員とフリートーク
5月13日 第2回議会運営委員会
第2回議会広聴広報特別委員会
5月23日 第3回議会運営委員会
5月第2回臨時会議
第3回議会広聴広報特別委員会
6月4日 第1回議会だより編集委員会①
(広報基礎研修)
6月5日 第1回議会だより編集委員会②
(広報基礎研修)
6月10日 第1回全員協議会
6月13日 第4回議会運営委員会
6月18日 6月定例会議(初日)
6月19日 一般質問
6月21日 6月定例会議(最終日)
第5回議会運営委員会
第2回議会だより編集委員会

役場機構改革に関して、保健福祉課などが移動するハピネスの状況を、総務産業常任委員会が現地確認を行いました。



ハピネス事務所



社会福祉協議会と高齢者事業団の移転先

編集後記

今年はエルニーニョだ、ラニーニャだと脅かされましたが、この議会だよりがみなさんのお手元にあるころは、オリンピックの熱気も冷めて、残暑の中にも秋の気配が感じられることを願うばかりです。

6月の広報基礎研修では「タイプ」という言葉を教わりました。タイムパフォーマンスという意味らしいです。

議会だよりのライバルはスマホ、ということをしっかりと意識して、スマホから本誌に注意を向けられるよう頑張りたいと思います。

そろそろ、夏の疲れが出てくるころかもしれません、季節の変わり目、みなさまご自愛ください。
(中田)



議会広聴広報特別委員会
(議会だより編集委員会)

委員長	おく奥	ざき崎	ゆう裕	こ子
副委員長	なか中	た田	ごう豪	のすけ助
委員	さくら桜	ぎ木		まこと誠